

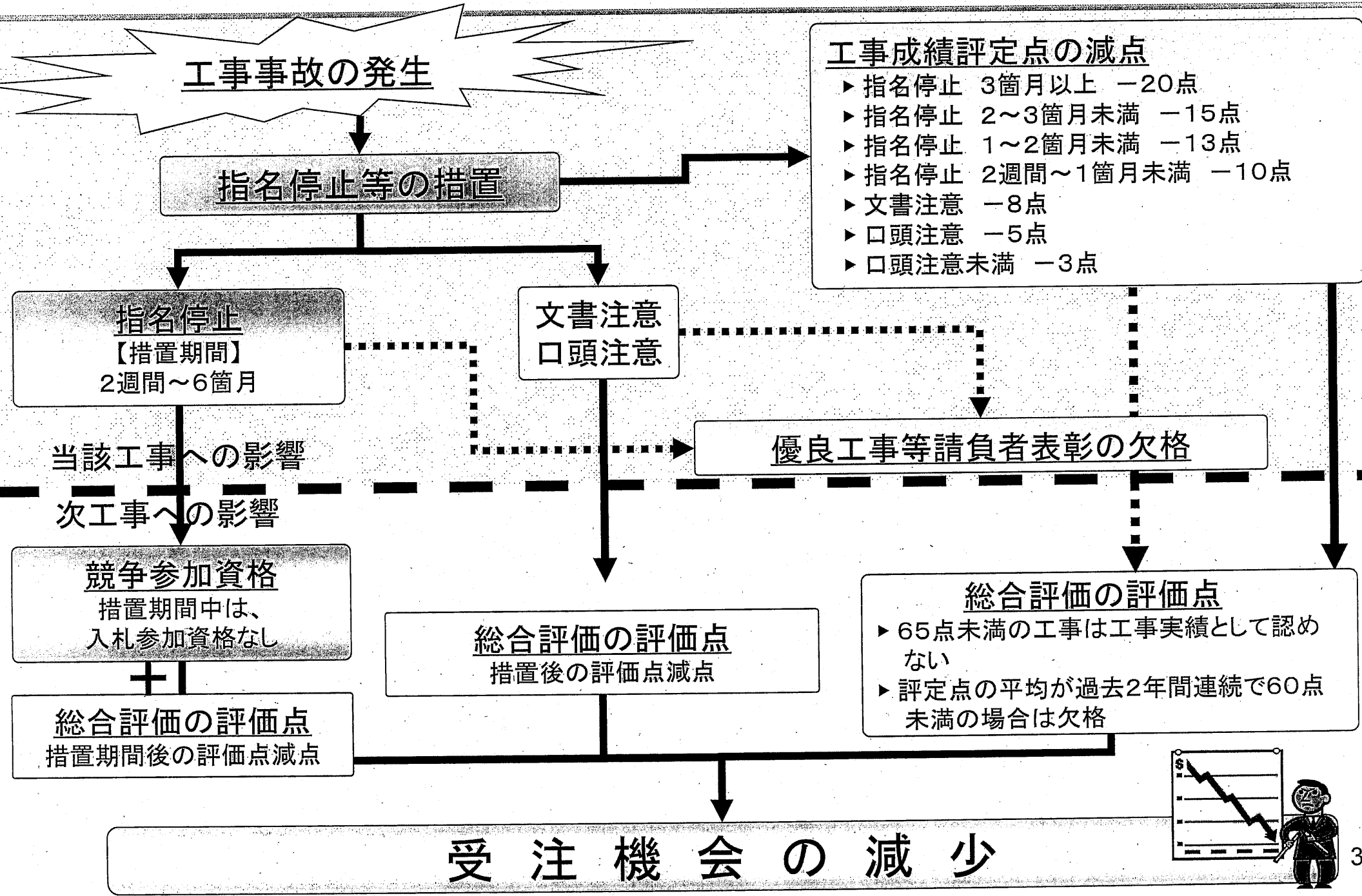
工事安全対策（事故防止）のお願い

H280420 河川副所長

- 1, 作業手順書の作成にあたり、現地状況を十分に把握し計画を立てる。
- 2, KYについて、なるべく作業位置で確認を行う。
- 3, 注意看板などの設置にあたり、オペレーターが見やすい位置なのか、お互いに確認する。
- 4, 上空線や地下埋設物の確認を確実に実施し、工事区域以外での準備作業などを行う箇所においても確認を行う。
- 5, 作業の段取り替えを行うときに事故が発生しやすい。簡易な作業中であっても、段取り替えが発生した場合は、今一度、確認を行う。
- 6, 安易に想定できるヒアリハットについて、事前に対策を必ず講じる。
- 7, いつもの作業だからと思わない。

- 人命の安全を第一に考えて。
- 現場で働く全員に家族があり、無事で帰ってくると待っている。

工事事故による受注機会への影響



- ### 工事成績評定点の減点
- ▶ 指名停止 3箇月以上 -20点
 - ▶ 指名停止 2～3箇月未満 -15点
 - ▶ 指名停止 1～2箇月未満 -13点
 - ▶ 指名停止 2週間～1箇月未満 -10点
 - ▶ 文書注意 -8点
 - ▶ 口頭注意 -5点
 - ▶ 口頭注意未満 -3点

- ### 総合評価の評価点
- ▶ 65点未満の工事は工事実績として認めない
 - ▶ 評定点の平均が過去2年間連続で60点未満の場合は欠格

